

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和元年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立富士北麓駐車場	所管課	観光文化部 世界遺産富士山課
所在地	富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-84	設置年月日 (改築年月日等)	平成23年7月1日
管理方式	フジネット共同事業体		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立富士北麓駐車場設置及び管理条例		
設置目的	富士山を来訪する観光客の利便の増進を図るとともに、富士北麓地域の観光の振興に資するため。		
主な施設内容 (定員等)	<p>○敷地面積 88,710m²(駐車場等 44,280m²)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場面積 33,725m² 第1駐車場 15,930m²、第2駐車場 8,935m² 第3駐車場 6,190m²、第4駐車場 2,670m² ・観光案内所・トイレ面積 198m² ・バス乗降場、通路、浸透池等の面積 10,357m² 		
主な業務内容	<p>(1)施設及び設備器具の維持保全業務 駐車場施設及び設備器具の維持保全業務を行う。</p> <p>(2)富士北麓地域の観光案内業務 富士登山をはじめ、富士北麓地域を中心とした観光案内業務を行う。</p> <p>(3)富士スバルラインマイカー規制期間中の駐車場の運営管理業務 富士スバルラインマイカー規制期間中の臨時駐車場としての料金徴収等の運営管理業務を行う。</p>		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	山梨県富士北麓公園
---------------------	-----------

3 利用状況

単位:人、%

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)
利用者数	駐車台数	33,841	34,901	31,449	
	利用台数合計	33,841	34,901	31,449	
	目標値	27,475	27,920	27,636	26,690
	目標値設定の考え方及びその理由	過去の実績及びマイカー規制日数から積算(収入予算)			
	対平成29年度比		103.1%	92.9%	
利用率		46.1%	47.6%	42.8%	

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成30年度	令和元年度 (計画値)	令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)
収入	施設利用料				
	指定管理者委託料	32,611,000	32,501,000	32,501,000	32,373,000
	その他	516,738	400,000	801,212	1,160,000
	収入合計(A)	33,127,738	32,901,000	33,302,212	33,533,000
支出	人件費	7,220,775	6,300,000	7,633,745	7,533,000
	県への納付金				
	管理運営費	25,521,728	26,601,000	24,723,983	25,876,000
	うち外部委託費(B)	19,710,421	19,028,000	21,120,180	21,608,000
	支出合計(C)	32,742,503	32,901,000	32,357,728	33,409,000
	収支差額(A-C)	385,235		944,484	124,000
	外部委託比率(B÷C)	60.2%	57.8%	65.3%	64.7%
	利用者一台当たりの経費	934.4	1,176.0	1,033.5	1,212.9

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成31年4月～令和元年11月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:304人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実	70.0%	28.7%	1.3%	
施設設備の整備状況	76.5%	23.2%	0.3%	
スタッフの対応	89.7%	10.3%		
施設全般の満足度	81.8%	17.9%	0.3%	0.3%

利用者の意見	<ol style="list-style-type: none"> 1.パンフレットが充実していて情報量が多くて良い。 2.トイレや案内所がとても綺麗で清潔だった。 3.案内所スタッフが親身になって対応してくれた。行き届いた対応が素晴らしい。 4.急速充電器の場所が分かり辛い。最低でも2台以上に増設して欲しい。 5.スナック・電池・ライトなどを購入できると良い。 6.コインロッカーを設置して欲しい。 7.フリーWi-Fi環境が悪い。 8.駐車場代・バス代が高い。駐車場料金とバス料金をまとめて欲しい。
利用者の意見への対応	<ol style="list-style-type: none"> 1.今後も引き続き充実させて行く。 2.今後も継続して施設美化に努めて行く。 3.今後も丁寧で親切な対応に努めて行く。 4.急速充電器は落雷による故障のため、令和2年3月に撤去済み。今後の設置予定なし。 5.観光案内所での物品販売を自主事業として検討している。 6.自主事業として設置を検討している。 7.今後の検討課題とする。 8.今後の検討課題とする。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	年間作業実施計画に基づき適切に維持管理業務を行った。特に芝生の維持管理については当社グループの専門部門に再委託し、施肥、消毒など芝の適切な管理を行ったことにより、芝を蘇らせるまでの管理ができた。	法定点検業務等施設の維持管理業務が、事業計画に基づき適切に実施されている。 第三駐車場(芝生広場)については、施肥、消毒等により適切に保護・管理されている。
運営業務	業務計画書に基づき、予定通りの運営を行い、適正に業務を執行した。	富士スバルラインマイカー規制期間中の運営を含めて、適切な運営が行われた。
利用状況	富士山世界遺産登録による富士五湖界隈に増加したインバウンドのおかげで登山客や五合目観光客が増加しており、目標値を達成できた。	天候不順のため利用者の減少も懸念されたが、インバウンドの増加等により、目標値を達成できた。
収支状況	設備管理や当社グループのスケールメリットを生かし、徹底的なコスト管理を行った結果、経費を圧縮することができた。	グループのスケールメリットの活用や、委託業務の見直しなどにより、経費削減に努めた。
自主事業	幅広い層の集客を促す自主事業について、集客効果が見込める最適な時期での実施を検討したが、他の利用者との競合し、実施を見送った。 富士スバルラインマイカー規制期間における利用者の声を反映し、利便性向上の為、自主事業を計画したが、実施できなかったため、来年度実施することとした。	幅広い層の集客を促す自主事業の実施に向けた取り組みを求める。 計画した利用者の利便性向上のための自主事業(コインロッカーの設置及び登山用品等の販売)を確実に実施すること。
利用者満足度	アンケート回答者の9割以上に十分な満足感を与えることができた。特にインフォメーションスタッフの気配り心遣いは称賛に値する。	アンケート回答者の9割以上の利用者に満足感を与えるなど、観光案内所職員の対応は評価できる。 利用者の利便性向上のため、アンケートに寄せられた要望に対応するなど、引き続き満足度の向上を図って欲しい。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>令和元年度は指定管理1年目であったが、過去の運営状況を参考に目標値を設定した。令和元年度は悪天候の日が多かったが、当初の駐車台数見込みである27,636台を上回る31,449台の駐車があった。なお、駐車台数見込みは、県の歳入予算として見積もったものである。(駐車料金は直接県の歳入としているため。)</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>業務仕様書等に基づき、的確に管理・運営を行っている。特に、富士スバルラインのマイカー規制期間中の管理・運営では、連続して63日間にわたり24時間体制で駐車料金の徴収、交通誘導等の運営を円滑に行っており評価できる。 また、グループ会社のスケールメリットの活用、業務の効率化の検討など、経費削減に努めている。 引き続き第三駐車場の芝生を適切に保護・管理するとともに、富士北麓地域の観光振興に資する駐車場として活用されるよう積極的に取り組んで欲しい。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>第三駐車場は原則自動車等の乗り入れを禁止し、イベント等の際も使用状況を適宜確認するなど、適切に維持管理を行った。 観光客の利便性向上のため、利用者の意見に基づいた自主事業を計画している。</p>

7 管理体制(組織図)

平成31年4月1日現在

